

# 第 28 回日本在宅ケア学会学術集会のご案内

第 28 回日本在宅ケア学会学術集会を 2023 年 11 月 11 日(土)・12 日(日)に、大阪大学コンベンションセンター(大阪府吹田市)において開催いたします。

地域共生社会の創成を目指し全国各地で様々な取り組みが行われており、「持続可能な開発目標(SDGs)」を「自分ごと」として捉え、活動や生活の中に浸透させていくことが求められている社会の動向を踏まえ、本大会のテーマを「ともいき(共に生きる)～在宅ケアにおける SDGs へのアプローチ」とし、ともいき(共生)社会における持続可能な在宅ケアのあり方を議論し、参加者が命のつながりや人の縁を大切に、共に支え合い助け合い生きる活動に貢献することを目的に開催いたします。

久しぶりに会場で参加者と交流を深めたいと考え、公開シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、ランチョンセミナーなどの現地開催プログラムを充実させ、メイン会場のプログラム、特別講演や教育講演等はじっくり視聴できるようにオンデマンド配信いたします。

在宅療養者・ご家族などの当事者も参加しやすい工夫を凝らし、様々な方が大阪に集まり議論できる、わくわく感のある学術集会としたいと考えております。

多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

第 28 回日本在宅ケア学会学術集会  
学術集会長 小西 かおる  
(大阪大学大学院医学系研究科)

## メインテーマ

## ともいき(共に生きる)～在宅ケアにおける SDGs へのアプローチ

◆会 期: 2023 年 11 月 11 日(土)・12 日(日) 現地開催(Live 配信はありません)  
2023 年 11 月 11 日(土)～12 月 8 日(金) オンデマンド配信

◆会 場: 大阪大学コンベンションセンター(〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1)

### ◆参加費:

区分	前期申込	後期申込
	2023 年 4 月 1 日(土) ～9 月 22 日(金)14:00	2023 年 10 月 1 日(日) ～11 月 30 日(木)14:00
会員	8,000 円	10,000 円
非会員	10,000 円	12,000 円
大学院生	4,000 円	
学部生	2,000 円	

\* 社会人院生の方は会員か非会員でのご登録をお願いします。

\* 参加費には講演集印刷冊子代、昼食代は含まれません。

# 学術集会参加申込方法

## ◆事前参加申込方法

第 28 回日本在宅ケア学会学術集会ホームページ(<https://jahc28.yupia.net/>)よりお申込みください。



お申込み後、ご登録のメールアドレスに確認メールが送信されます。

事前に「yupia.net」のドメインを受信できるように設定してからご登録ください。

確認メールが届かないときには、迷惑メールフォルダ、受信拒否設定などをご確認ください。

確認メールに支払方法が記載されています。クレジットカード、銀行振込、GooglePay、コンビニ決済がご利用いただけます。

## <参加費お支払い時の注意点>

- ・ 複数の方の参加費を一度に入金することはできません。1 人ずつお申込、お支払いをお願いいたします。団体参加の方はご相談ください。
- ・ 前期申込期限の 2023 年 9 月 22 日(金)までに入金を確認できない場合、後期申込の料金となります。
- ・ 原則としてご入金された参加費は返金いたしません。二重登録にご注意ください。

## ◆当日現地参加申込方法

当日、会場受付にて参加申込書に必要事項をご記入の上、参加費を添えてご登録ください。参加費は現金のみでのお支払いとなります。

なお、感染予防対策の観点から、当日の受付の混雑を避けるため、できるだけ事前参加申込にご協力いただけますようお願いいたします。

\*オンデマンド配信でのご参加の場合は、第 28 回日本在宅ケア学会学術集会ホームページよりお申込みください。

## ◆参加証・領収書・会場参加用名札について

学会会期日を含む指定された期間中に、第 28 回日本在宅ケア学会学術集会の参加者のみが閲覧できる「オンライン開催ページ」から、PDF ファイルでダウンロードできます。現地会場にご参加の方は、名札を印刷してご持参ください。ネームホルダーは会場の受付に準備してありますので、必ず名札を付けてご参加ください。

## ◆抄録集について： 2,500 円(税込)

抄録集は、第 28 回日本在宅ケア学会学術集会の参加者のみが閲覧できる「オンライン開催ページ」から、PDF でダウンロードいただけます。

抄録集印刷冊子の購入をご希望の方は、参加登録時にお申込みください。なお、前期申込期間中のみ購入のお申込みが可能です。後期申込期間中は購入のお申込みができませんのでご注意ください。

抄録集印刷冊子の購入を申しこまれた方のうち事前配布をご希望の方に限り、10 月末を目安に参加登録のご住所宛にお送りいたします。学会当日に会場受付で受け取ることもできます。申込時に「事前配布」「会場受付で受け取り」のいずれかを選択してください。

若干数を当日販売もします。数に限りがありますので、前期参加登録期間中の参加登録時に購入のお申込みをお勧めします。

# プログラム

\*2023年3月現在のプログラムです。追加・変更等がある場合は第28回日本在宅ケア学会学術集会ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

## 現地開催+オンデマンド配信のプログラム

### 会長講演

ともいき社会を目指して

小西かおる (大阪大学大学院医学系研究科・教授)

### 公開シンポジウム

医療的ケア児支援法が施行され2年、子どもたちの生活は？

～すべての子供たちの未来のために～

下川 和洋 (特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所・理事)

宮副 和歩 (全国医療的ケアライン・代表・家族介護者)

英 早苗 (一般社団法人在宅療養ネットワーク・代表理事)

まちの元気をプロデュースするお寺の可能性

稲場 圭信 (大阪大学大学院人間科学研究科・教授)

大河内大博 (浄土宗願生寺・住職)

吉田 厚子 (訪問看護ステーションさつとさんが願生寺・看護師)

中村 徹信 (浄土宗金剛寺・住職)

在宅ケア提供機関における事業継続計画(BCP)～その取り組みと課題～

山岸 暁美 (一般社団法人コミュニティヘルス研究機構・機構長)

湯井恵美子 (一般社団法人福祉防災コミュニティ協会・福祉防災上級コーチ・家族介護者)

稲葉 典子 (西宮協立訪問看護センター・管理者)

ともいき(共に生きる)

米田 晴美 (筋萎縮性側索硬化症;ALS 人工呼吸器装着在宅療養者)

衛藤 春菜 (医療的ケアを必要とする児童に対する就学支援の拡充を目指す会・代表)

植田 陽子 (Nurse Fight・代表)

田村 恵子 (京都大学大学院医学系研究科・教授、ともいき京都・代表)

### パネルディスカッション

デジタルがつなぐ在宅ケアイノベーション

岡田 正規 (ディピューラメディカルソリューションズ株式会社・代表取締役社長)

関口 亮子 (ななーる訪問看護ステーション・看護師)

尾崎 章子 (東北大学大学院医学系研究科・教授)

### 基調講演

ケアとは何か

村上 靖彦 (大阪大学大学院人間科学研究科・教授)

在宅におけるスピリチュアルケア

窪寺 俊之 (兵庫大学看護学研究科・特任教授)

## 現地開催のみのプログラム

### ワークショップ

#### セイフティ・ヘルスプロモーション

～住民同士が情報、活動、居場所を共有した安心・安全なまちづくりの創造～

- 星野 明子 (大阪成蹊大学看護部設立準備室・教授)  
青田 和彦 (交野市松塚地区・地区長)  
山本十三代 (摂南大学・講師)

#### 社会生活を彩るロボットの可能性

- 平田 泰久 (東北大学大学院工学研究科・教授)  
山本 淳一 (東京都立大学システムデザイン学部・特任教授)  
大濱江美子 (大阪市立総合医療センター・MSW)  
勝真久美子 (なな一る訪問看護ステーション・管理者)

#### WRAP® (Wellness Recovery Action Plan; 元気回復行動プラン) を体験してみよう

- 増川ねてる (医療法人光愛会・外部顧問)  
池田百合江 (医療法人光愛会訪問看護ステーションアユース GROUP・副統括)

#### 地域ですすめる ACP (Advance Care Planning) ～人生会議を広げるためには～

- 長江 弘子 (亀田医療大学・教授)  
吉田 智美 (大阪信愛学院大学・教授)  
佐藤 貴之 (一般社団法人日本医療コーディネーター協会・スーパーバイザー・MSW)  
秋山 正子 (大阪信愛学院大学・講師)

#### 拡大・代替コミュニケーションで活動の世界を広げる

- 井村 保 (中部学院大学看護リハビリテーション学部理学療法士学科・教授)  
引地 晶久 (一般社団法人できわかクリエイターズ・代表理事)  
藤井 智代 (一般社団法人できわかクリエイターズ・代表理事)  
石川 武雅 (なな一る訪問看護ステーション・デベロップメントセンター長)

#### 哲学カフェ～“共に生きる”ってどういうこと？

- 山本 和則 (カフェ・フィロ・代表)  
三輪 恭子 (大阪公立大学大学院看護学研究科・教授)  
河野 政子 (地域包括ケアコンサルティングあるす・代表)

#### ポストコロナ時代の在宅ケア

- 糺谷 勇也 (医療法人協和会マリナケアプランセンター・主任介護支援専門員)  
岸本美智子 (特定非営利活動法人ポムハウス・事務局長・家族介護者)  
深山 華織 (大阪公立大学大学院看護学研究科・講師)

ランチョンセミナー、一般演題(口演)、論文賞記念講演、会員報告会、企業展示など

## オンデマンド配信のみのプログラム

### 特別講演

活力ある社会を創る適応自在 AI ロボット

平田 泰久 (東北大学大学院工学研究科・教授)

注文を間違えるリストランテ

平井 万紀子 (まあいいか labo きょうと・代表)

在留外国人の医療・介護

李 錦純 (関西医科大学看護学部・教授)

呼吸リハビリテーションを極める～呼吸器疾患と神経筋疾患の違い～

宮川 哲夫 (高知リハビリテーション専門職大学・学長)

フレイル予防「食・栄養」への支援

水島 美保 (機能強化型認定栄養ケア・ステーション在宅栄養もぐもぐ大阪・管理栄養士)

社会福祉施設の事業継続計画 (BCP)

園崎 秀治 (Office SONOZAKI・代表)

国連における障がい者権利条約の対日審査

村山 佳代 (帝京平成大学人文社会学部人間文化学科・講師)

ともいき社会を目指した地域防災の取り組み

亀井 縁 (四天王寺大学大学院看護学研究科・准教授)

### 教育講演

質的研究をやってみよう!

萱間 真美 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国立看護大学校・校長)

潜在クラス分析ってどうやるの?

杉山 京 (大阪公立大学大学院生活科学研究科・講師)

混合研究法のすすめ

亀井 智子 (聖路加国際大学・教授)

### 一般演題(示説)、委員会企画

(今後追加・変更の可能性があります。詳細は第 28 回日本在宅ケア学会学術集会ホームページをご確認ください。)

## 一般演題募集要項

### ◆発表資格

- 筆頭発表者は、一般演題登録時および発表時に学会員である必要があります。なお、共同発表者は、非会員でも登録可能です。
- 筆頭発表者 1 人につき、1 演題の申込とします。ただし、共同発表者としての連名はこの限りではありません。
- 筆頭発表者は、一般演題登録時に学術集会の参加申込を行い、前期申込期間内に参加費を支払う必要があります。
- 入会を申請される方は、「入会申請中」にて一般演題を登録し、完了後速やかに日本在宅ケア学会ホームページ(入会案内)より入会手続きを行ってください。

日本在宅ケア学会ホームページ(入会案内)

<https://jahhc.com/membership>



一般演題登録期間:2023年4月1日(土)~6月15日(木)14:00

#### ◆一般演題抄録作成方法

- ・ 発表内容は、在宅ケアに関するもので、未発表のものに限ります。
- ・ 本文は【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】を記載し、最終行に利益相反(COI)の開示について記載してください。
- ・ 本文は、1,000文字以内に収めてください。なお、図表や写真を入れることはできません。
- ・ 指定の文字数を超えた場合、登録することができません。
- ・ 文献を引用した場合、引用元を抄録に記載してください。
- ・ 抄録は、入力フォームに直接入力するため、事前に抄録を作成したうえで登録することをお勧めします。

#### ◆一般演題抄録の登録方法

- ・ 一般演題抄録の登録は、第28回日本在宅ケア学会学術集会ホームページの一般演題申込ページより行ってください。郵送、メール、FAX等での受付は致しません。
- ・ 登録画面の入力フォームに、基本事項、抄録を入力してください。
- ・ 基本事項に入力されたE-mailアドレスに「登録完了通知」を送信します。登録完了後24時間以内に「登録完了通知」が届かない場合は、必ず学術集会運営事務局にお問い合わせください。
- ・ 携帯電話のメールアドレスやフリーメールアドレスをお使いの場合、登録完了メールが届かない等の不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。
- ・ 一般演題登録期間中は、修正画面にて基本事項の確認・修正、抄録の再登録が可能です。演題登録の申込最終日には回線が込み合うことが予測されます。また、ネットワークトラブルの際も学術集会事務局はその責を負うことができませんので、余裕をもって登録することをお勧めします。
- ・ 一般演題登録後に筆頭発表者を変更する場合は、必ず学術集会運営事務局にご連絡ください。なお、変更した筆頭発表者も学会員資格と参加登録が必要となります。
- ・ 一般演題登録に関するお問い合わせは、原則として筆頭発表者が行ってください。第三者(共同研究者等)からのお問い合わせには、お答えすることはできません。

#### ◆査読

- ・ 査読の結果(採否)については、2023年8月上旬(予定)に登録されたメールアドレスに通知します。査読の結果が届かない場合は、学術集会運営事務局にご連絡ください。
- ・ 査読の結果により、修正をお願いすることがあります。その場合は、指定された期間内に抄録を修正し、登録してください。
- ・ 発表が決定した抄録(演題名、発表者を含む)は修正することができません。
- ・ 発表の辞退を希望する場合は、学術集会運営事務局にご連絡ください。なお、一度入金された参加費は返金できませんのでご了承ください。

#### ◆発表方法

- ・ 一般演題登録時に、「口演」「示説」「どちらでもよい」を選択してください。

#### ◇一般演題(口演)

- ・ Power Pointの使用に限ります。
- ・ 現地会場にて口頭発表していただきます。ライブ配信、オンデマンド配信はありません。

#### ◇一般演題(示説)

- ・ 音声付きPower Point(mp4)の使用に限ります。
- ・ 第28回日本在宅ケア学会学術集会ホームページ「オンライン開催ページ」に掲載するオンライン発表となります。各演題に質問や回答ができる掲示板を設置します。
- \* 発表ファイルの作成方法や提出方法等の詳細は、査読結果通知後にご案内します。
- \* 発表日時、演題番号等は、登録されたメールアドレスおよびホームページ上で通知します。

# 会場へのアクセス

## 広域地図



### 【JR 東海道線】 JR 茨木駅

#### <路線バス>

西口 ⑥番バス乗り場

[24]系統「阪大病院・阪大本部前」行に乗車  
「阪大本部前」下車、徒歩3分

### 【北大阪急行線】 千里中央駅

#### <路線バス>

⑥番バス乗り場 [102][105]系統「阪大本部前」行  
または「茨城美穂が丘」行に乗車  
「阪大本部前」下車、徒歩3分

#### <大阪モノレール>

「門真市」行に乗車「万博記念公園駅」で「彩都」行  
に乗り換え、「阪大病院前」下車、徒歩10分  
「彩都」行に乗車の場合は「阪大病院前」まで直通

## 周辺地図



### 【飛行機】 大阪国際(伊丹)空港

大阪モノレール「大阪空港」駅から  
「阪大病院前」まで 約25分

### 【新幹線】 新大阪駅

- 大阪メトロ御堂筋線「新大阪」駅から  
北大阪急行線「千里中央」駅まで  
(乗換不要) 約15分
- 大阪モノレール「千里中央」駅から  
「阪大病院前」駅まで 約12分
- 阪急バス「千里中央」バス停から  
「阪大本部前」まで 約14分

# お問い合わせ

## ◆第28回日本在宅ケア学会学術集会運営事務局 (学術集会参加・一般演題登録など)

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

TEL:052-872-8101(平日10-16時) FAX:050-3737-7331

E-mail:jahc28@yupia.net

## ◆一般社団法人日本在宅ケア学会事務局 (学会入会、会員登録情報の変更など)

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル (株)毎日学術フォーラム内

TEL:03-6267-4550 FAX:03-6267-4555

E-mail:majc-jahc@mynavi.jp

\*お預かりする情報は厳に保護し、当学術集会の開催のみに使用し、その他の目的に利用することはありません。